



練習 2

次の各文章の（ ）にあてはまる接続語を から選び、記号で答えなさい。

1 「今日はりんごが好きか嫌いかで討論する。りんごがいかに好きか、りんごがいかに嫌いか、とうとうと述べてくれ。」と先生が言われました。でも、そのあとに一言つけ加えたんです。「（ ）りんごが好きな人たちは、りんごが嫌いという立場で話してくれ。りんごが嫌いな人たちは、りんごが好きという立場で話してくれ。」

※とうとうと：しゃべるときよどみのない様子。

2 「眠る」ということは、しばしば「働いていない」という意味で使われます。たとえば、「彼の才能はまだ眠っている」というふうにして、起きてはいるがなにもしていない、という状態を表すのです。また、むだに存在しているだけ、という否定的な意味も込められていますし、（ ）、死んでも同然という受け取りかたもされています。ぐうたらな私たち凡人は、ふつうにちゃんと起きているにもかかわらず、賢人や聖人から「目を覚ましなさい！」と叱られるのも無理はありません。
※凡人：すぐれたところのない人、ふつうの人。 賢人：かしこい人。
聖人：すべての面で最もすぐれたものを持つ人。

ア なぜなら イ ただし ウ さらには



練習 3

次の各文の（ ）にあてはまる接続語を から選び、記号で答えなさい。（同じものは二度使えない）

- 1 長年、運動をしてきました。（ ）体力には自信があります。
- 2 木は、木材になってもまだ生きています。（ ）成長を続けているのです。
- 3 人間は足だけで歩くようになりました。（ ）脳が発達し始めました。
- 4 平凡な犯罪ほど多くの場合よくわからない。（ ）そこには人の推理を引き出すような目新しさやきわだった特徴がないからね。
- 5 ぼくは剣道を習っています。（ ）ぼくの母はなぎなたを教えてくださいます。
- 6 アヤノちゃんはいいね。美人で（ ）頭がいいんだから。
- 7 「あなたは、よく遅れるわね。」「（ ）起きられないんだもの。しょうがないでしょ。」

ア つまり イ しかも ウ なぜなら エ だって
オ ちなみに カ すると キ だから



接続語ではないけれど、〈説明〉〈補足〉の接続語と同じような動きをする言葉があるので注意しよう。

- ▶いわば・要するに・いいかえれば
=すなわち・つまり
- ▶というのは=なぜなら
- ▶そうはいうものの=もっとも・とはいえ



ディベート

練習 2 の 1 のような討論を「ディベート」と言います。ある一つのテーマについて（ここではりんごが好きか、嫌いか）自分の本心とは関係なく、肯定か否定かどちらかの側に立ってお互いに討論しあう一種のゲームです。

討論のテクニックを身につけるのにはもってこいのゲームで、慣れていないとどこかの国の政治家のように、国際会議などで、なかなか主導権がとれませんね。